

まちこPRESS

vol.
14

発行／平井まち子事務所 <http://www.55machiko.jp>



私達のまち 神戸・長田の 未来のために…

経済危機や政状不安など、日本が大きく揺れ動いている昨今ですが、今以上に20年、30年先の日本がどうなっているのかが不安です。私と同世代の人達は、正規の職につけない人も多く、目先の生活に追われるばかりというのが大半の

現状ですが、今こそ真剣にこの国の将来について悩み、行動し、次代を担う力をつけないければなりません。私は生まれ育ったこの長田、神戸に大きな愛着と感謝を感じます。自分を育ててくれた町、社会に恩返ししたいという気持ちで市政に対して取組んでまいります。

平井まち子

平井まち子

プロフィール

□1976年神戸市長田区生まれ（32歳） □池田小、西代中、長田高校、神戸大学（文学部史学科）卒業 □神戸電子専門学校を修了、広告代理店に勤務し、タウン誌の制作などに携る □2005年10月の神戸市会補欠選挙にて10,436票をいただき初当選。 □2007年市会議員選挙で**5,413**票をいただくも**10票差**で惜しくも次点。女性の目線と若い力で活力ある神戸を目指して活動中！



現在 ○長田神社氏子会参与 ○神戸金型工業会相談役 ○長田鯨商組合顧問
○神戸あじさいライオンズクラブ会員 ○中小企業家同友会会員 ○池田自治会相談役 など

魅力ある街、 神戸をつくるために できること

【高齢者のために】

高齢者や障害者のくらしに配慮した
支援制度の充実

- 敬老優待乗車制度の維持を求める
- 就労の支援や、介護予防できる地域のコミュニティづくりなど、元気で安心して暮らせるための取り組み



【経済振興】

東京の一極集中に対する
競争力を高める

- 観光都市としての魅力の向上に努め、活発で効果的セールスを目指す
- スパコンなどのインフラの有効活用
- 「ファッション都市神戸」の展開

【住み良い長田区に】

子どもを安心して育てられる住みたい街に

- 西神戸に活気を呼び込むインフラを推進、副都心としての長田区に
- 防犯、防災の安心の街長田区に
- 文化的な事業を支援

★競輪サテライトの建設反対

★暴力団事務所の進出反対



【子育て支援】

少子化対策のためにも、
子育て家庭の負担を軽減

- 乳幼児医療費助成の堅持
- 男女ともに仕事と生活を充実させるようサポート



有村治子自民党女性局長(当時)と。

平井まち子の活動報告は↓

<http://www.55machiko.jp>

【デザイン都市神戸】

ユネスコの「デザイン都市」認定を受けた
神戸市。アジアの先進観光都市
としての魅力づくりを推進

- ポイ捨て禁止条例などで街の美観を守る
- 市民に使いやすい公共交通網で
環境にも貢献



議員在職時は、効果的な観光プロモーションに
ついて多くの質問をしました。

【学校教育】

基礎学力をつけ、日本人の美徳である
勤勉さを養う学校と地域をつくる

- 道徳教育、国語教育の推進
- 日本の食文化を守る食育の推進

【透明、公正な議会】

地方議会の役割強化を目指し、
行政となれ合わない活発な議論の場に

- 慣習・慣例を見直し自由な討議を
- 提案型の議会に変える

投票で議会を変えよう!

前回H19年の神戸市会議員選挙の投票率は神戸市の平均で44.98%。期日前投票など便利になっているのに投票率は下がり続けています。投票をしていない、半数以上の市民が投票に行けば、議会は変わります。

【効率的な行政】

行政の無駄をなくし、
市民に納得のいく公正な運営を

- 市職員OBの外郭団体への再就職など
厚遇の見直し
- 行政経営の評価、責任をより明確化
職員のやる気を引き出し、
選択と集中に役立てる



地域活動

各地の餅つきや盆踊り、敬老会など地域の皆さんにはお世話になっております。



敬老会であいさつ



旧二葉小学校「まちの文化祭」

社会奉仕

所属する「神戸あじさいライオンズクラブ」のチャリティバザー。



神戸・長田で元気に活動中！



当時首相補佐官(教育再生担当)の山谷えり子参議院議員と、いき過ぎたジェンダー教育の現場を視察。

課題解決

バザーの収益金の主な使途のひとつ、里親制度の支援事業で、里子を預っておられる家族を招いてバーベキューに。今年度は、一人でも多く子ども達が家族の中で育っていけるよう支援と啓発を行ないました。



新敬老福祉乗車制度に対して反対署名をされた市民の皆さんと、矢田市長に要望。